

「新たな地域価値の創造」をキーワードに4つの組織を立ち上げます。

こども室

地域活力政策室

総合危機管理室

行政経営推進室

を設置しました。

こども室

〒市役所1階（こども相談センターは2階、こども発達支援センターはりんくる2階）

子どもの生活環境の変化や、少子化に起因するさまざまな問題に対し、窓口をできるだけ一元化し、施策の立案や子どもに関する事業の総合調整を行います。

■子育て支援課 ☎72-3631 ✉k-shien@city.ishikari.hokkaido.jp

主な業務

- 総合的な子ども施策に関する企画・調査および連絡調整に関すること。
- 次世代育成支援対策推進行動計画に関すること。
- 子どもの権利に関すること。
- 児童福祉施設の整備計画に関すること。
- 私立幼稚園に関すること(他の所管に属するものを除く)。
- NPO・育児関係団体との連絡・調整に関すること。
- 社会福祉法人保育所の設立等認可申請の進達に関すること。
- 青少年問題協議会に関すること。
- 青少年の健全育成に関すること。
- 青少年の関係団体および青少年の顕彰に関すること。
- 児童館・放課後児童健全育成事業の連絡調整に関すること。
- 子どもの居場所づくりに関すること。
- 石狩自然の家の管理運営に関すること。

■児童館 花川北児童館☎74-2884 花川児童館☎72-7016 おおぞら児童館☎73-4849 花川南児童館☎72-7311

主な業務

- 児童館およびミニ児童館の運営に関すること。
- 放課後児童健全育成事業に関すること。
- 子育て支援に関すること。

■こども相談センター ☎72-3195 ✉k-soudan@city.ishikari.hokkaido.jp

主な業務

- 子どもの総合相談および指導に関すること。
- 子どもの虐待に関すること。
- 児童相談所そのほかの関係各機関との連絡調整に関すること。
- 母子・寡婦(かふ)福祉資金の貸付に関すること。
- 母子家庭等日常生活支援事業の実施に関すること。

■こども発達支援センター ☎72-7015 ✉k-hattatsu@city.ishikari.hokkaido.jp

主な業務

- こども発達支援センターにおける児童デイサービス事業の実施・障がい児の療育相談等に関すること。

■こども家庭課 ☎72-3128 ✉k-katei@city.ishikari.hokkaido.jp

生振保育園 ☎64-9401
高岡保育園 ☎66-4030

主な業務

- 保育所の入・退所および保育料の決定に関すること。
- 保育計画に関すること。
- へき地保育所の保育に関すること。
- 保育所給食の栄養管理・衛生管理に関すること。
- 派遣型病後児保育・一時保育事業に関すること。
- 地域子育て支援センターに関すること。
- 助産施設および母子生活支援施設に関すること。
- 児童手当および児童扶養手当に関すること。
- 乳幼児の医療費の助成に関すること。
- ひとり親家庭の医療費の助成に関すること。
- 就園奨励費に関すること。

■くるみ保育園☎66-3479 ■はまなす保育園☎62-3247

主な業務

- 常設保育所の保育に関すること。

※特別児童扶養手当は「りんくる」内「福祉生活課」に変わりました。 ☎72-3194

企画財政部

行政経営推進室

〒市役所3階 ☎72-3633

✉g-keiei@city.ishikari.hokkaido.jp

行政経営のあり方を財政的な視点で検証し、また、その実効性を推し量る手法として「事業評価」を活用するなど、行財政改革を一体的に管理執行します。

企画財政部

地域活力政策室

〒市役所3階 ☎72-3669

✉chiiki-k@city.ishikari.hokkaido.jp

退職者・高齢者の増加が地域に及ぼす影響を予測し、その対策を講じることや退職者・高齢者の潜在的または顕在的なニーズの把握と行政・民間のかかわり方の研究と民間へのアプローチ・支援策の検討を行います。

総務部

総合危機管理室

〒市役所3階 ☎72-3190

✉kiki@city.ishikari.hokkaido.jp

組織としての緊張感を維持し、不意の災害に備えるとともに、防災や大規模な事件・事故に対する総合的な施策の構築や総合調整を行います。

大募集!!

●広報紙への感想や批評、市への質問など何でもお寄せください。
 ※匿名希望の場合もお便りには名前・住所・電話番号を必ず明記してください。
 〒061-3292 石狩市役所 広報 いしかり 係
 ☎72-3153 ☎74-5581 ✉PR@city.ishikari.hokkaido.jp



【いしかり砂丘の風資料館

への質問】

Q いしかり砂丘の風資料館ではどんなことができますか？

A 平成16年4月27日オープン以来、海・川・河口の自然と歴史をテーマに、さまざまな野外講座や資料館でのイベント・展示などが行われています。

■「プロジェクトM」

小学生を対象に、年5回にわたって行った体験講座です。アンモナイトのレプリカ作りや、植物の標本作り、自分で考えた博物館の設計やその模型作りに挑戦。どれも夢中になって取り組む子どもたちの姿が印象的でした。

■「石狩ビーチコーマーズ」

石狩浜に打ち上げられた漂着

教えて! 市役所

市民の皆さんから寄せられた声をもとに、市役所からお答えするコーナーです。もっと良いまちを目指し、今後も市民の皆さんからの市政に対する要望や提案をお待ちしています。

物を探して歩くイベントです。

一見、ただのごみと思われるような空き缶やガラス・貝殻なども、自分でテーマを決めて集めれば立派なコレクションになりますし、それらがどこから流れて来たかを想像するだけで、知的好奇心がくすぐられます。

4月17日には、その第3回が行われる予定で、今回は特に宝発見が期待されます。冬の間、波に運ばれてやってきた珍しい物が雪解けとともに姿を現わすと予想されるからです。ぜひ、この機会をお見逃しなく!(20ページ参照)

■「石狩ファイル」

石狩の自然・歴史・文化をテーマ1ページで解説するパンフレットを作成しています。「サケ漁」開拓の歴史「縄文時代の生活」などのテーマに沿って執筆・編集するのは市民を中心とした10人

のボランティア。現在、その第一弾を配布中で、市内小・中学校などにもCD版を配布予定のほか、石狩市ホームページでも見ることができます。



最後に、資料館で活動されるボランティアの方たちについて。「プロジェクトM」には、子どもが大好きという市民の方が、開講の準備や子どもたちの指導補助など、いろいろな形で協力し、アイデアをくださいました。

また、資料館には月曜と土曜に解説ボランティアを担当してくださる「砂丘の風の会」という組織があります。現在、8人の方が登録され、館内における展示やイベントの際にも積極的にお手伝いいただいています。

まちの貴重な文化財や歴史を調査・研究します

●文化財課

当課では「市内の文化財の調査・保存・活用」、また石狩紅葉山49号遺跡をはじめとする「埋蔵文化財の調査」を行っています。…というところですが、市民の皆さんにもっと気軽に当課の業務に興味を持って、協力していただきたいと思っています。

その一つが「いしかり砂丘の風資料館運営」です。当館のボランティアスタッフになるほかに、自宅で眠っている昔の道具や古文書、「これは何?」というものがあればぜひお持ちください。一緒に調べることが運営参加への第一歩になります!

